



学校だより第44号

令和2年3月24日

# かがやけ☆立花小学校

伊万里市立立花小学校 校長 宗 誠



## 安全で楽しい春休みを

今日は3学期最後の日で、久しぶりに子どもたちの元気な顔を見ることができました。例年の3学期と違って、今年は新型コロナの影響で、学年の締めがきちんとできないままの中途半端な3学期となってしまったのが残念です。しかし、日本中、いや世界中が非常事態ということもあり、仕方のないことです。「自分たちが小学校〇年生のときは、コロナ騒動があったね～」と同窓会での笑い話になる日がいつかくと信じて、前向きに生活していきたいものです。

この臨時休校の間、子どもたちは精神的にもストレスが大きかったのではないかと思います。担任も子どもたちの様子をうかがいにちょくちょくお邪魔したかと思いますが、ほとんどの家庭で規則正しい生活をしているようだという報告を受け、ホッとしたところです。大きなトラブルやご家庭からの苦情等もなく、保護者の皆様のご理解とご協力に改めて感謝しています。

今日は、短い時間でしたが、修了式と転退職される先生方とのお別れの式(離任式)をしました。離任式ではこれまでお世話になった先生方との涙のお別れをしました。今朝の新聞で教職員の人事異動が発表されていましたが、今年度は裏面のような異動となりました。別れは寂しいものですが、逆に、別れがあればまた新しい出会いもあるということで、新しい出会いを楽しみにしましょう！

さて、明日から春休みですが、これまでも約3週間の休みがあったので、あまりワクワク感はないかもしれませんね。新型コロナのせいで様々な制限があるので、いつものように旅行に行ったり、友達と遊んだりということはできないかもしれませんが、おうちの人としっかり話合いや約束をして、学校のきまりを守り、その中で楽しい生活を送ってもらいたいと思っています。危ない目にあったり、そういうことを見かけたりしたら、すぐに学校に連絡をしてください。(TEL 23-2100)

始業式は4月6日(月)です。この日は学級編制発表、始業式、赴任式、そしてワクワクドキドキの担任発表、新しい担任の先生との学級開きがあります。給食なしで、11:30ごろ下校することになります。ただ、今年に限っては、今後どのように予定変更になるか分かりません。あくまでも今の時点での予定です。変更があれば、またメール等でお知らせします。

## 修了式 校長の話より

今日でいよいよ今の学年の勉強が終わりになります。4月からは1年生は2年生に、2年生は3年生に…とそれぞれ一つずつ学年が上がります。これを「進級」と言います。今年は、3月の勉強をいつものようにすることができず、その点が心残りの修了式となりました。

卒業や進級は「節目」と言われます。節目とは、竹にある仕切りのことです。竹は中が空洞になっていますが、節目があるおかげで強くなり、ぐにゃつとならずまっすぐ伸びることができます。みなさんの人生も同じで、進級や卒業、入学、就職というその時々を節目を大事にすることでまっすぐ伸びることができます。次の学年への進級する節目のこの時期に1年間を振り返り、次の学年への気持ちを新たにしましょう。それが春休みの意義です。

## 1年間ありがとうございました

立花小学校に再度赴任し、早いもので1年が過ぎました。「光陰矢の如し」ということをしみじみと感じます。この1年間、保護者、地域の皆様には本校の教育にご支援・ご協力を賜り、本当にありがとうございました。コロナウィルスの影響で、年度の最後をきちんとした形で締めくくることができなかったのは本当に心残りですが、私たちも普通に学校で授業できることのありがたさを感じながら新学期を迎えたいと思います。

今年度のご支援、ご協力に感謝いたします。ありがとうございました！